

「型枠一本締め工法」が 第54回日本産業技術大賞（審査委員会特別賞）を受賞

建設関連製品事業や海洋事業等を展開する岡部株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役 社長執行役員：河瀬博英 以下「当社」）は、鹿島建設株式会社、株式会社丸久、株式会社楠工務店、と共同開発した「型枠一本締め工法」について、第54回日本産業技術大賞（審査委員会特別賞）を受賞いたしました。なお、当社が日本産業技術大賞を受賞するのは今回が初となります。



＜審査委員会特別賞を受賞した「型枠一本締め工法」関係者＞

型枠一本締め工法は、コンクリート造の建物・土木構造物に欠かせない型枠工事における約70年ぶりの新工法です。1951年来採用され続けてきた在来工法（丸セパ・フォームタイ・特殊座金を組合せた型枠保持工法「フォームタイ工法」）を開発した当社、および共同開発各社とともに、型枠一本締め工法の開発に挑み、高齢化が進む熟練技能者や、経験の浅い建設技能者の作業負担を軽減させています。また、パイプの切れ目および端部を支持するパイプジョイント、新型の型枠緊結金具「ネクスタイ」も併せて開発するなど、軽量化・簡素化による生産性の向上、安全性の担保など、現場の課題を具体的に解決するに至る技術開発事例とし、社会貢献につながるとして高く評価されたものです。

型枠一本締め工法については 2024 年 5 月末に鹿島建設が発表会を行い、同年 8 月に当社より発売を開始しております。発売後は展示会ブースなどでレンタル要望の声を受け、2025 年 4 月 1 日に、当社からレンタル開始も公表いたしました。

当社は今後も建設業界の安全性・利便性の向上に対し、さらなるカスタマー・セントリックならびに「創造力」×「つなぐ力」×「人の力」をもって、一層の技術革新を進めてまいります。

■ 在来工法と新工法の比較データ

	在来工法（1951 年～）	型枠一本締め工法（2024 年～）
使用部材	鉄製パイプ 2 本を専用金具で繋結	アルミ製パイプ 1 本を専用金具で繋結
重量 (35 平米あたり)	パイプ本数：3.5M×50 本 重量：約 459kg	パイプ本数：3.5M×25 本 重量：約 141kg（在来工法対比 70%減）

※仕様ならびに効果は機能向上により更新される場合があります。（2025 年 4 月 2 日時点）

■ 関連サイト

- ▶ 「型枠一本締め工法」紹介映像（鹿島建設株式会社）
<https://youtu.be/j0M3WOtcO7g?feature=shared>
- ▶ 「型枠一本締め工法」発売のお知らせ（岡部／2024 年 8 月 1 日）
<https://www.okabe.co.jp/news/2024/08/01/20240801-2.pdf>
- ▶ 「型枠一本締め工法」レンタル開始のお知らせ（岡部／2025 年 4 月 1 日）
<https://www.okabe.co.jp/news/2025/04/01/20250401.pdf>

■ 日本産業技術大賞とは

1972（昭和 47）年に創設され、日本の産業技術発展に貢献する技術成果を開発・実用化した企業やグループを表彰しており、今回で 54 回目。贈賞式は 2025 年 4 月 2 日（水）、経団連会館（東京・大手町）で開催された。岡部株式会社の同賞受賞は初。

■ 岡部株式会社（証券コード：5959） 会社概要

1917 年（大正 6 年）、東京・押上の地に創業。「安全・安心の提供を通じて社会に貢献する」を企業理念に、耐震・免震製品などの建設関連製品事業のほか、海洋事業も展開。技術開発により被害を減らすことでの防災・減災・国土強靱化への貢献や、環境に配慮した製品開発・製造など、日本発、世界に照準を合わせて展開。建設関連製品事業等を通じて人・社会・地球との共存共栄をはかり豊かな社会づくりに貢献します。

■ 本件に関するお問い合わせ

岡部株式会社 商品企画室（担当：園部） E-mail：y-sonobe@okabe.co.jp
〒131-8505 東京都墨田区押上 2-8-2 / TEL：03-3624-6133

■ 岡部(株) 公式 SNS：「X（旧 Twitter）」@OkabearOfficial

入社 3 年目・技術開発部所属のクマ社員「[オカベアー](#)」が、センパイ社員といっしょにお仕事風景などをお届けしています(´I`)

